

令和8年度 障がい者工賃等ステップアップ事業の 概要およびQ & Aについて

宇都宮市 保健福祉部 障がい福祉課 自立支援グループ

障がい者工賃等ステップアップ事業の概要

1.目的

就労継続支援 B 型事業所における障がい者の工賃向上を図ることに加え、就労継続支援 A 型事業所における収支状況の改善を目的として、事業所に経営等に関する専門家を派遣し、生産活動における経営改善を支援する。

2.対象者

就労継続支援 A 型事業所（令和8年度より対象追加）
就労継続支援 B 型事業所

3.事業内容

1年度に3事業所を対象とし、専門家（中小企業診断士等）の派遣等により経営改善や工賃向上を支援

4.派遣回数

原則年4回（最長3年まで継続可能）

Q.具体的な事業内容は？

A.事業所が抱えている経営改善や工賃等の向上に係る課題に対し、専門家（中小企業診断士等）を派遣し、多角的な視点から助言やアドバイスなどを行い、事業所の課題解決を図ります。

1年度に3事業所を支援予定であり、**令和8年度は新規の2事業所を募集**します。

Q.専門家（中小企業診断士）とは？

A.事業開始以来、【企業経営と福祉を理解している】一般社団法人栃木県診断士協会所属の中小企業診断士を派遣しています。

中小企業診断士とは、中小企業等の経営課題を診断・助言する、**日本で唯一の経営コンサルタントの国家資格**です。

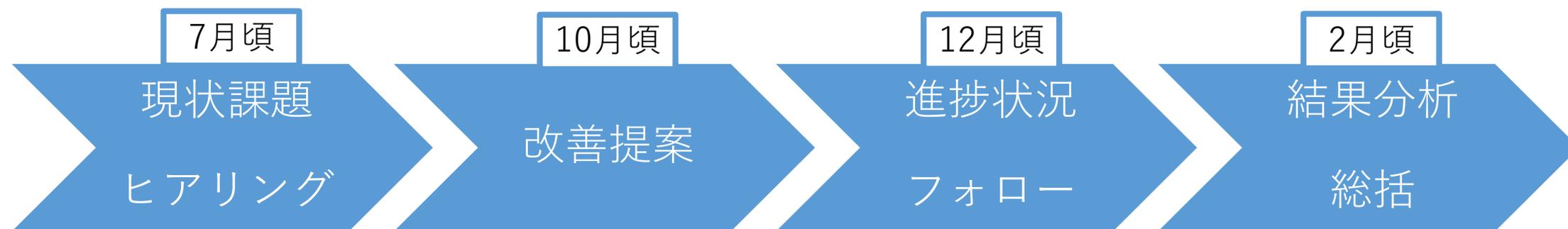
経営戦略，財務，マーケティング，人材育成など幅広い分野で，企業等の現状分析から改善策の提案，補助金申請の支援等まで行い，企業等の成長を支えるパートナーです。

Q.どのように事業は進んでいくの？

A.令和8年度については、専門家（中小企業診断士等）が事業所に訪問し、**年4回の面談を予定**しています。市職員も同席いたします。

まず、打ち合わせを行い、事業所が抱える経営面や工賃等に関する悩み・課題に沿って支援内容を決定します。その後、現状や課題について分析を行い、解決のための提案を行います。更に、事業所が改善策を実施していく過程においても、フォローアップを行っていきます。また、**本事業は最長3年間継続することが可能**です。（1年や2年で終了とする場合も問題ありません。）

【参考】年間予定イメージ（初年度の場合）



現状や課題についてヒアリングを行い、支援内容を決定

現状分析や支援内容に沿った改善策や新規取組の提案

改善提案の取組状況について進捗確認。状況に応じたフォローを実施

取組結果について分析および総括。支援の継続を希望する場合は来年度に向けた課題を整理

Q.これまでどのような支援をしたの？

A.事業所毎に抱える悩みや課題は異なることから、経営改善や工賃向上につながるさまざまな支援をしてきました。これまでの支援内容や取組事例を紹介します。

【主な支援内容】

- ・ 過去の売上推移や利益構造を分析し、黒字化計画や販売戦略等の立案支援
- ・ 新規販売先確保のため、販路開拓支援
- ・ 既存商品の現状分析を行い、品質向上や価格設定について助言・アドバイス
- ・ 新商品開発や新事業展開のため、市場分析および助言・アドバイス
- ・ 製品包装の改善やSNS等の活用等による、製品のブランディング支援
- ・ 設備投資に伴う、支援機関や補助金等について情報提供
- ・ 売上や在庫管理等のデータ化およびシステム化支援
- ・ 顧客ニーズ収集のため、電子アンケートフォーム構築支援

【事例1】

就労継続支援 B 型事業所
開所したばかりであるが、オリジナル性の高い自主製品を作成し、各種イベントやマルシェへ積極的に出店し、販売している。

課題

- ・ イベントやマルシェの出店毎に売上の変動が大きく、売上が増加・減少した理由が分からない。
- ・ 製品の販売価格が適正価格であるかが不明。
- ・ 製品ラインナップを増やすため、新たな製品をつくりたい。

支援内容

- ① 売上データの詳細分析・可視化し、売上傾向を基に販売戦略の立案支援
- ② 人気製品の把握と製品ラインナップの最適化
- ③ 製品の原価計算
- ④ 製品価格設定の見直し
- ⑤ 電子アンケートフォーム構築

結果

- ・ 売上の集計と分析を実施したことで、売上傾向を把握し、出店時に効果的な商品選定やターゲット層に合わせた適正な価格設定ができるようになった。
- ・ 販売に合わせて電子アンケートによる新製品のニーズ把握が可能となった。

【事例2】

就労継続支援 B 型事業所

栃木県や宇都宮市にちなんだ自主製品を作成し、多くの商品ラインナップが充実している。主に、雑貨関連の委託販売やイベント出店により販売を行っている。

課題

- ・売上、工賃向上のため、**既存商品の更なるバリエーション強化**や、**販売力強化**が必要。
- ・新商品開発のために、**レーザー彫刻機の購入を検討**。

支援内容

- ①年間および商品毎の**売上データ**について**詳細分析**
- ②レーザー彫刻機について、**導入効果の分析**や**導入機種選定**、製作可能な**製品事例**について**情報提供**等の設備投資を支援

結果

- ・売上が極端に低い月があることや商品毎に大きな**売上額の差**があることが判明し、**今後の販売戦略に繋がった**。
- ・支援内容を基に**レーザー彫刻機を導入**。導入により**新商品の製作や既存商品のバリエーション強化**をすることが可能となった。

【事例3】

就労継続支援 B 型事業所

事業所近隣の農地で、野菜や果物などを収穫し、スーパー等を中心に販売。

また、収穫した作物を加工して、加工製品も販売している。

課題

・事業所の全体収支は赤字であり、黒字化を図りたい。

・売上の合計額は集計しているが、販売場所が複数あり、値段も異なることからどこで、何個、いくらで売れたのかが不明。

・野菜や果物の生産計画や栽培手法等の農業ノウハウを知りたい。

支援内容

①新規販路開拓支援

②電子フォームによる売上集計システムの構築

③売上データを基とした販売場所の見直し、青果市場と比較した値段設定についてアドバイス

④農業技術やノウハウ等について情報提供

結果

・取引に繋がらなかったものの、販路開拓の考え方や方策を職員が理解した。

・詳細な売上データが一目でわかるようになり、そのデータを基に根拠ある販売場所の選定、値段設定が出来るようになった。

・生産計画の立案、新たな栽培手法の試行により、収穫率の向上に繋がった。

Q.費用はかかるの？

A. 専門家（中小企業診断士等）の**派遣費用は、全額市が負担します。**

経営改善・工賃等の向上に向けた取り組みに係る費用は、事業所負担となります。

（例）新商品の開発費用，イベント出店費用，設備購入費など

また，事業所の悩みや課題を基に，専門家（中小企業診断士等）より改善提案等をさせていただきますが，**実際に取り組むかどうかは事業所の任意**となります。

（事業所の経営方針や人員体制，資金面等から取組が可能かご判断ください。）

その他，ご不明な点等がございましたら，宇都宮市障がい福祉課にご連絡ください！

【連絡先】

宇都宮市 保健福祉部 障がい福祉課 自立支援グループ

☎：028-632-2229

✉：u1904@city.utsunomiya.tochigi.jp